

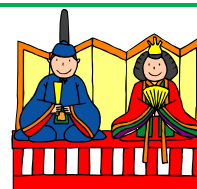
平成23年2～3月号(第7号)

アトリエかわら版

特別養護老人ホーム アトリエ村 長崎4-23-1 5965-3400 発行責任者 岡本千鶴子

はじめに

寒さも和らぎ、梅の花が咲き始めました。いかがお過ごしでしょうか。
今回は、もちつき大会をはじめ、様々なイベント盛り沢山でお送りします。



もちつき大会 1月15日(土)

今年で3回目となるもちつき大会がおこなわれました。大きな臼に蒸したもち米が入ると、皆さん杵をふるって一生懸命もちをつき、その後はつきたてのおもちを小さくまるめ、あんこ・きな粉・大根おろしの3種類で味わいました。皆さんは「おいしい!」と笑顔でたくさん召し上がり、とても好評でした。



韓国女子高校生ボランティア訪問 1月11日(火)

韓国のブندان ヨンドユック 女子高校2年生16名が、5日間の修学旅行カリキュラムの一環として来所し、施設見学や車椅子操作体験を通じて日本の福祉を学びました。その後各フロアにてご利用者に韓国の代表的企業や名所・旧跡、名物料理、有名アイドル等の発表紹介を行い、最後に「とても勉強になった。来て良かった。」等々、異口同音の感想をもらいました。

ひやま

桧山ゆりさん歌謡ショー 1月29日(土)

艶やかな着物姿で登場したのは、高齢者施設への訪問が20年以上にもなるキングレコード所属のプロ演歌歌手 桧山ゆりさん。唄うのはどれも馴染みの歌ばかりで、男女1名ずつのご利用者とのデュエットで盛り上がり、アツという間に時が流れた楽しいひとときでした。



えのきどにこう

榎戸二幸さんによる箏演奏会 1月30日(日)

正月最後の日曜日、箏曲奏者として国際的に活躍される 榎戸二幸さん による演奏会が開かれました。会場は心洗われるような箏の調べに満たされ、ご利用者も職員も聴衆は皆ウットリと聞き惚れていました。



節分 2月5日(土)

恒例の豆まきが行われ、今年は赤鬼・青鬼・緑鬼・黒鬼の4匹の鬼がアトリエにやってきました。皆さん「鬼は一外」と元気な掛け声をかけながら、豆に見たてた紙玉を投げ、鬼を退散させました。



お雛祭り 3月5日(土)

1階ロビーに7段のお雛様をかざり、皆さんに目で楽しんでいただくとともに、フロアでは、「うれしい雛祭り」や春の歌を歌い、季節感を味わっていただきました。



ボランティアの集い 3月6日(日)

施設職員とボランティアさんとの意見交換及び、ボランティアさん同士の交流を図ることを目的に毎年開催しています。今回は45名という非常に多くの方が参加され、お互いに活発な情報交換を行い、和やかな中にも活気あふれる集いとなりました。施設におけるボランティアさんの活躍は、素晴らしく、利用者の生活が潤いのあるものになるよう様々な面から支えてくださっています。恒例のアトラクションは“ヨガ同好会”の皆さんのご指導でヨガ体操にチャレンジし、賑やかで楽しい時間を過ごしました。



お誕生日おめでとうございます(2月・3月)

高島様 佐々木様 保坂様 田崎様 亀山様 中島様
出口様 松下様 薩美様 本橋様 進藤様
戸島(清)様 平田様 高橋(榮)様 松本様 白桃様
飯島様 福田様

お悔やみ申し上げます

佐賀様
松山様

編集後記

今年度『アトリエ新聞』と『私のアトリエ』を統合して再出発した『アトリエかわら版』も無事に7回発行することができました。来年度も皆様に楽しく読んで頂けるよう、さらに工夫・努力を重ねて発行していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。【担当一同】